

# 6年の消防概況まとまる

## 火災発生件数は減少に



1年の防災を祈って6日に市役所前消防出初め式より

平成六年の消防概況が、百六十五件増加しました。人口一万人当たりの火災の発生件数は前年を二十二件下回る百二十二件で、現在の市域となつてから最も少ない件数となりました。また、死者は一人増え六人に、負傷者は八八減つて十八人。火災による損害額は四億六千三百万円でした。

一方、救急車の出動は九千八百七十七件で前年より六約三五割も増加している中、発生率を示す出火率は二・五。この数値は戦後最低で、同規模都市内でも最も低いもので、昨年完成した緊急消防指令施設により延焼被害の減少を見ることかできた」と述べています。

出火原因の一位は、二ころ火災。火災の発生原因では、食用油の加熱などによるガスが二十三件とトップで、以下は二十三次放火、十件、ストーブ(九件)と続きます。昨年と同じ順となっています。



### 火災の被害を減らすために

冬期間は積雪により道幅が狭くなり、消防車・救急車の到着が遅れることがあります。冬期間は積雪により道幅が狭くなり、消防車・救急車の到着が遅れることがあります。冬期間は積雪により道幅が狭くなり、消防車・救急車の到着が遅れることがあります。



キツネの面も「古いもの」と語る市山七十世さん

文化庁の主催で毎年秋に行われる芸術の祭典「芸術」と題して行われました。舞踊部門「九」さんにお話しを伺いました。

### 芸術祭賞に輝いた 市山七十世さん

(本名：川田純子、古町通一)

受賞の知らせをもらったときの気持ちは?

「正式発表の前に電話をいただいたのは、出稽古ため東京にいたときだったので、技術面を見せるとは、キツネの面というよりは、人間になるように、姿に見えなくはならない。新演では六月に県民会館で演ずる機会がありますので、ぜひ

「頭の後ろにキツネの面をつけ、尼姿とキツネを一人二役で演ずる変化(へんげ)舞踊です。同じ舞台で演じた「蘭菊の乱れ」では心理的な表現が重要なものに対して、技術面を見せるとは、キツネの面というよりは、人間になるように、姿に見えなくはならない。新演では六月に県民会館で演ずる機会がありますので、ぜひ

「今後の抱負は?」  
「もう少し欲が新しい良いデザインが、新しいキャラクターというよりは、古くから伝わる踊りを自分の中で確実に消化して行きたいと思っています」

市役所では被災地救援のため、十八日には水道局の給水車二台と調査班七人を派遣。また、十九日には今後の調査先支援と救援物資を神戸市に届けておきました。

救護物資は、切り餅四万八千個、白かゆ缶詰千九百二十缶、蒲鉾など二万一千個。このほか、寄贈された九人取容の暖房器付エアコンと缶詰四千個などを神戸市に送り、市役所をドームと団子子四千個などをドームと神戸市の要請により、応急医療活動施設として利用され、市役所にて従事する市民病院の医師、看護婦を派遣しました。

### 冬場は血液が不足します 献血にご協力を

冬場は献血をする人が減るため血液が不足します。市内では一日当たり約二百八十人分の献血者に約二百八十人分の献血者が必要です。必要なのは血液が手薄で入院患者のために必要で、必要な血液量は至っておりません。

日本赤十字社では血液を有効に利用するため、皆さま

献血車「ゆうあい号」

月日	会場	時間
2・1	日本赤十字社 西宮支店 (山崎1)	午前9時～午後4時
2・3	新加坡福祉医療専門学校 (園城)	午前9時半～午後4時
2・3	新加坡福祉医療専門学校 (園城)	午前9時半～午後4時
2・8	東京学芸大学附属高等学校 (園城)	午前9時～午後3時
毎日(火曜を除く)	全血献血: 成分献血: 古町駅前ルーム(古町7) 成分献血の受付は30分前(園城)	午前10時～午後1時 午後2時～5時半
献血車	成分献血: 日本赤十字社(園城)	午前9時～正午 午後1時～4時
献血車	成分献血: 日本赤十字社(園城)	午前9時～正午 午後1時～4時

※「ゆうあい号」は正午から午後1時まで受付を休みます。

### 耐寒ラジオ体操会

日時 2月4日午前8時45分から  
会場 古町七丁目  
※参加費は記念品を差し上げます。  
申し込み 当日直接会場へ  
問い合わせ 新加坡郵便局保険課 (223-3783)へ

### 骨しょうよう症予防教室

#### あなたの骨は大丈夫?

内容 「骨しょうよう症予防について～女性のライフサイクルから見た」 新大附属病院医師・倉林工さん、調理実習 ほか  
定員 各会場先着30人 参加費 300円

会場	日	時	申し込み
坂井野地区公民館	2/7	13:30-16:00	電話で坂井野地区保健センターへ
中央公民館	2/22	13:30-16:00	電話で西保健所へ
	3/1	9:30-13:00	

### 成人病食事相談

内容 高血圧、肥満、糖尿病、高脂血症の食事療法、ほか

月日	会場	開始時間	申し込み
2/2・16	東保健所	午前9時 (時間予約制)	電話で会場へ
2/14・28	西保健所		

### 家族の願い 痴ほうを理解し共に暮らすために

日時 2月3日午後1時半～3時半  
会場 市役所本館6階講堂  
内容 「痴ほうのお年寄り」を診て。医師 前田和夫さんの話 定員 先着30人  
申し込み 電話で東・西保健所へ

### 保健婦による健康相談

基本健康診査の受診記録簿、健康手帳のある人はお持ちください。

地区	月日	会場	時間
大形	2・1	大形連絡所	午前10時～11時半
池原	2・3	※東保健所	午後1時～3時
鳥居野	1・20	※鳥居野地区保健センター	午後1時～3時
坂井野	2・2	※有明福祉会館	午前9時～正午 午後1時～3時

※印は栄養士による相談あり

### 酒害相談

月日	会場	時間	申し込み
2/5・20	東保健所	午後1時～3時	電話で会場へ (秘密厳守)
2/8・22	西保健所		

### 医師による精神保健相談

月日	会場	時間	申し込み
毎週水曜日	東保健所	午後1時～3時	電話で会場へ (秘密厳守)
毎週月曜日	西保健所		

### 子どもの食事講習会

内容 偏食をつくらぬよい食習慣とバランスのとれた食事づくりの実習と試食  
参加費 300円  
対象 1～3歳児の母親または保育者  
持ち物 母子健康手帳、エプロン、三角布  
申し込み 電話で各会場へ

会場	月日	テーマ	定員	時間
東保健所	2・15	食事チェックをして、栄養を予め	先着30人	午前10時～午後零時半
西保健所	2・17	子どもが喜ぶお惣菜、かみかたのえの料理	先着25人	午前9時半～正午

### 医師による健康相談

内容 結核と成人病について

地区	月日	会場	時間
石山	2・13	※石山地区保健センター	
大鳥居	2・20	※鳥居野地区保健センター	
鳥居野	2・27	※北地区保健センター	午後1時半～3時
松浜			
坂井野	2・2	西地区保健センター	
鳥居野	2・9	※坂井野地区保健センター	

※印は栄養士による相談あり